



会見に臨む(左から)遠藤代表取締役専務執行役員と松永社長、加納選手=静岡市駿河区の静岡ガス本社

地域の健康増進へ提携

静岡ガスとベルテックス 食育やスポーツ分野で

静岡ガスとバスケットボールBリーグ3部のベルテックス静岡は17日、食育や健康スポーツ分野での業務提携に合意した。同社が県内3カ所で運営する料理教室に、チームの栄養管理ノウハウや食事献立を取り入れる。バスケットボール教室など

静岡ガスとベルテックス静岡は17日、食育や健康スポーツ分野での業務提携に合意した。同社が県内3カ所で運営する料理教室に、チームの栄養管理ノウハウや食事献立を取り入れる。バスケットボール教室など

ベルテックス静岡は2019年7月から医療食を手掛けるR&Oフードカンパニー(同市)と提携し、食育推進プロジェクト「ベルメシ」を実践。選手は練習後、日本スポーツ協会公認の栄養士が監修した食事をとっている。ベルテックス静岡側は、静岡ガスにベルメシの献立などを提供するほか、栄養学セミナーなども開催する。松永社長は「プレーだけでなく、食を通して人々に元気を与えた」と述べた。

同日、静岡市内で記者会見を開き、静岡ガスの遠藤正和代表取締役専務執行役員とベルテックススポーツエンタープライズの松永康太社長、加納誠也選手が出席した。遠藤代表取締役専務執行役員は約44万戸の顧客網や年間延べ1万人が受講する料理教室の実績を健康分野に応用すれば、新たな価値が生まれると説明。「地域社会に貢献できる」と力を込めた。

静岡ガスはベルテックス静岡と2021年1月に開幕するシーズンオフィシャルクラブパートナー契約(1年

間)も締結した。(社会部・市川幹人)